

実技スクーリングカリキュラム

※受講生証・学習のてびき・スクーリングノート
筆記用具は毎回お持ちください。

H28.4.1

回数	日程	時間	学習項目	学習内容	持参物
第1回		9:00~10:00	オリエンテーション	受講中の注意点など	
		10:00~12:40	多様なサービスの理解	・介護保険サービス ・介護保険外サービス	・テキスト1 ・テキスト2
		13:30~17:20	介護職の仕事内容や働く現場の理解	・多様な現場における仕事内容 ・サービス提供現場の実際 ・サービス提供に至るまでの業務の流れとチームアプローチ	・プロフィールカード (ご記入の上お持ちください)
第2回		9:30~12:40	介護職の役割、専門性と多職種との連携 介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント 介護職の安全	・介護環境の特徴の理解 ・介護の専門性 ・介護のかかわる職種	・テキスト1、2 ・エプロン ・ハンドタオル
		13:30~15:10	人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護	・人権と尊厳の保持 ・QOL・ICF ・ノーマライゼーション ・自立支援・介護予防	
		15:10~17:20	医療との連携とリハビリテーション	・リハビリテーションの理念	
第3回		9:15~12:25	老化に伴うこころとからだの変化と日常 認知症を取り巻く状況 家族への支援	・老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ・老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響 ・認知症ケアの理念 ・認知症の受容過程での援助	・テキスト2、3 ・エプロン ★レポート問題NO.1 提出
		13:15~17:35	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 家族の心理、かかわり支援の理解	・認知症の人の生活障害、心理・行動症状 ・家族への支援	
第4回		10:00~13:10	高齢者と健康 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	・筋・関節・骨の変化と生活上の留意点 ・高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点 ・認知症の概念 ・認知症の種類と原因疾患 ・認知症の治療と健康管理	・テキスト2・3 ・エプロン
		14:00~16:10	障害の基礎的理解 障害の医学的側面、生活障害、心理、 行動の特徴・かかわり支援等の基礎的知識	・障害の概念とICF ・障害福祉の基本的理念 ・身体障害・知的障害・精神障害 ・発達障害 ・その他の心身の機能障害	
		16:20~17:20	就業ガイダンス	・ニチイでのお仕事について	
第5回		10:00~13:10	介護におけるコミュニケーション 介護におけるチームのコミュニケーション	・コミュニケーションの技法 ・利用者家族とのコミュニケーション ・チームコミュニケーションの基本	・テキスト2・3 ・エプロン
		14:00~16:10	介護の基本的な考え方	・理論に基づく介護 ・法的根拠に基づく介護	★レポート問題NO.5 提出 ※個人相談 有り
第6回		10:00~13:10	介護に関するこころのしくみの基本的理解	・学習と記憶の基礎知識 ・感情と意欲の基礎知識 ・自己概念と生きがい	・テキスト3 ・エプロン
		14:00~17:10	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	・人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ・緊急時の対応 ・ボディメカニクスの活用	★レポート問題NO.2 提出
第7回		10:00~12:10	快適な居住環境整備と介護	・快適な居住環境に関する基礎知識 ・高齢者・障がい者特有の居住環境と福祉用具に関する留意点と支援方法	・テキスト3・4 ・エプロン・タオル
		13:00~16:40	睡眠に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・睡眠に関する基礎知識 ・ベッドメイキング ・シーツ交換	
第8回		10:00~13:10	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・整容に関する基礎知識 ・身体状況に合わせた衣服の選択 ・衣類の着脱 ・寝巻きの交換	・テキスト4 ・エプロン・タオル ・前あきパジャマ上下 (ボタンの付いているシャツやズボンは洋服の上から着られるもの)
		14:00~17:10			・長袖Tシャツ又はトレーナー(かぶり)

回数	時間	学習項目	学習内容	持参物
第9回	10:00～13:10	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	・ボディメカニクスの活用及び応用 ・さまざまな移動・移乗用具とその活用方法 ・ベッドから車椅子への移動	・テキスト4 ・エプロン ・タオル ★レポート問題NO.3 提出
	14:00～17:10			
第10回	10:00～13:10	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	・ボディメカニクスの活用及び応用 ・車椅子の基本操作と移送方法 ・杖、歩行器の種類と介助 ・視覚障害者の歩行介助	・テキスト4 ・エプロン ・タオル
	14:00～17:10			
第11回	10:00～13:10	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・食事に関する基礎知識 ・座位・ベッド上での食事介助 ・麻痺・嚥下困難がある人の食事と介助方法 ・口腔ケア	・テキスト4 ・エプロン ・タオル・ハンドタオル ・プリンorゼリーorヨーグルト(具入り) ・飲料水 ・スプーン ・プラスチックのコップ2個・曲がるストロー ・歯ブラシ(ヘッドの小さいもの)
	14:00～17:10			
第12回	10:00～13:10	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・入浴、清潔保持に関連した基礎知識 ・入浴介助 ・全身清拭 ・部分浴	・テキスト4 ・ハンドタオル2枚 ・エプロン ・タオル3枚 ・バスタオル1枚 ・45Lビニール袋・・・1枚 ★レポート問題NO.4 提出
	14:00～17:10			
第13回	10:00～13:10	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・排泄に関する基礎知識 ・便器、尿器の当て方・陰部洗浄 ・ポータブルトイレの種類介助方法 ・オムツの種類と交換方法	・テキスト4 ・エプロン ・タオル ・ズボン(洋服の上からはけるもの) ※個人相談 有り
	14:00～17:10			
第14回	9:15～13:35	生活と家事	・家事と生活の理解 ・家事援助に関する基礎的知識と生活支援	・テキスト3・5 ・エプロン ・タオル
	14:20～15:20	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護 9月23日	・終末期に関する基礎知識とところとからだのしくみ ・生から死への過程 ・介護過程の目的、意義、展開	・スクーリングプリント集
	15:30～17:00	介護過程の基礎的理解		
第15回	9:15～12:25	総合生活支援技術演習 知識と技術の評価テスト (実技チェック試験・一問一答式筆記試験)	・事例検討	・テキスト5 ・エプロン ・タオル ・スクーリングプリント集
	13:15～15:25			
	15:25～17:35			
第16回	10:00～13:10	振り返り	・研修を通して学んだこと ・今後継続して学ぶこと	・テキスト1～5 ・エプロン ・タオル
	14:00～15:00	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	・介護職員の仕事内容や働く現場における継続的学習の理解 ・就業への備え ・キャリアアップについて	
	15:15～16:15	修了試験		
	16:20～16:40	修了オリエンテーション		
	16:40～17:10	実習オリエンテーション	実習希望者のみ参加	

【身だしなみ】

- ・爪は短く切る マニキュア不可
- ・長い髪はまとめる

【服装について】

動きやすいものでスカート不可

・上半身 → Tシャツ、ポロシャツ等

・下半身 → ズボン(ジーンズ、キュロットスカート、ショートパンツ不可)

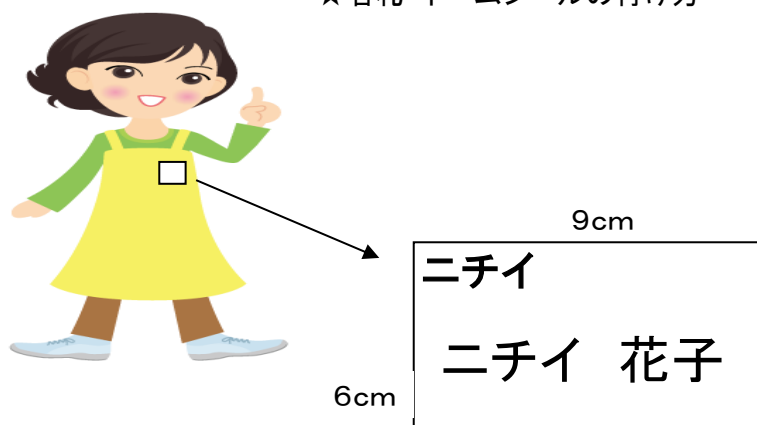
ジャージは施設によって不可のところもありますが、実技スクーリング中の着用は構いません

・靴 → 運動靴(パンプス、ヒールの場合は、教室で運動靴に履き替えてください)

・靴下 → くるぶし丈以上のもの(カバータイプのものやストッキングは不可)

※ 授業中は携帯電話の電源をお切りください

★名札・ネームシールの付け方



※6cm×9cmの白い布に
ニチイ学館と名前をフルネームで記入し
エプロンの左胸の部分に縫い付けて下さい。

※名前は必ず漢字でご記入下さい。難しい読み方の方は漢字の上に“フリガ”